

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

今日は4月1日ということで、進学・就職された方々は、おめでとうございます！

新生活に慣れるまで大変かもしれませんが、ストレスが溜まってイライラした時は、らくだブログを読んで冷笑してください。

特に生活に変化のない方々も、らくだブログを読んで冷笑してください。

新生活とか何も関係なく、ただ単に冷笑されたいだけ。

そんなちょいMブログ、「らくだ図書館」。

そんないつも通りの自虐ネタを披露しつつ、2011年度の投稿結果をまとめてみました。

- 4月10日 電撃
- 4月30日 えんため
- 8月31日 野性時代
- × 9月30日 ガガガ
- × 9月30日 ルルル
- 未 9月30日 一迅社アイリス
- 10月25日 SD
- 11月30日 GA 後期
- × 1月10日 このラノ
- 未 3月31日 すばる

というわけで、10か所に投稿したうち、5か所で一次通過、3か所で皆殺し、2か所は未発表という結果でした。

このうち今年度も必ず送る予定なのは、電撃、えんため、SDの3か所のみですが、それ以外にもたくさんの賞にチャレンジできるように、今年度も色んな作品を書きたいと思います。

昨日書いた文章を読み返していたら、「如意棒」と書いたつもりだった箇所が「尿意棒」になっていて、思わず鼻水を吹きました。

尿意棒！？

新しい武器か！？

これはたぶん、「nyoi」の「i」を入力する前に、「u」を押してしまったんでしょうね。キーの位置、隣りだし。

しかしある意味、そっちの方が強いかもしれません。如意棒よりも尿意棒の方が、敵も絶対にイヤがるだろうし。

伝説の武器、「尿意棒」で戦う、最強の戦士……！

そんなこんなで執筆状況ですが、直前に消した第1章の穴埋めが、ようやく完了。

しかしこれで完成ではなく、第2章以降の細かい部分を変えなきゃいけないので、明日からはその作業に入ろうと思います。

けどまあ、冒険物のファンタジーを書いたのは初めてなんですけど、楽しかった！

異能バトルもエロラブコメも、書き終わった後「自分には無理だ……」と思いましたが、ファンタジーは「あ、書けるかも？」と思いました。

なのでこういうジャンルも、今後レパートリーに組み込もうかな、と思ったり。

自分が何を書けて何を書けないかって、実際に1本仕上げてみないとわからないので、今後も色んなジャンルに挑戦して、ワナビ的夢冒険を続けていこうと思います。

今日は、今までに書いた部分の読み直し。

しかし尿意棒のインパクトが強すぎて、如意棒と書いた部分が、全部尿意棒に見えてしまう……。

もういっそのこと、本当に尿意棒に変えますかね。

その棒で叩かれると、敵は激しい尿意を感じて、戦闘を続けられなくなるっていう。

その武器のせいで誰も近寄ってこず、一人きりで孤独な旅を続ける主人公。

ハイファンタジーならぬ、排尿系ファンタジー。

……下品ですみません。

それはともかく、まだ4月10日まで7日間もあるので、当初の予想以上にゆっくり見直すことができそうです。

今回は漢字が多いので、誤変換がないかの確認。

後ろの方から先に書いたので、時系列に矛盾がないかの確認。

あとキャラクター数が多いので、名前や人称にブレがないか確認。

等々の作業をゆっくりしつつ、次に何を書くか考えてみます。

毎回1本書き終わった直後は、その作品がすっかり好きになってしまって、次の作品に向かうのが寂しいような状態になるんですね。

ワナビの皆様は、皆そうですね？

それ故「バンジョーニ2」を書いた前科持ちですが、次の作品を書いてみればまたその作品のことが好きになるので、そうやって好きな物をどんどん増やしていけたらいいなと。

とりあえず今年の電撃に送るのはこの作品が最後ですが、自分がやめない限りワナビライフに終わりはないので、今後もひたすら文章を書き続けていこうと思います。

本日は久々に、ワード先生ネタ。

「意を決してドアを開ける」の「決して」に波線が出たので、何が悪いのかと思って右クリックしたら、こんな文法の指摘をいただきました。

【副詞の「決して」は、「ない」に呼応します】

くっ、ははは……！

ワードよ、貴様も衰えたものだ……！

この「決して」は、副詞ではなく動詞だぞ……！

というわけで、ワード相手に一人で高笑いする、究極の無駄な時間を過ごしました。

それにしても、ワード先生は、副詞の呼応に厳しいみたいですね。

つい先日も「到底不可能な話」の「到底」に波線が出て、仕方なく右クリックしたら、「到底」の後には「～ない」が必要と指摘されました。

まあ確かに、それは知ってるけど……。

この場合は「不可能」で打ち消してるから、日本語として間違っていないと思うんだ……。

だがしかし、そういう頑固なワード先生は、決して嫌いではない。

だから、他の執筆ソフトに乗り換えることなんて、到底できない。

……という風に文末に「ない」を入れれば、ワード先生も納得してくれるのでしょうか。

そんなこんなで、新作の読み返しに時間がかかっていて、今日でようやく半分まで読み返せました。

もうちょっと進んだらテリーキャラが出てくるので、とりあえずその部分を目指しつつ、頑張って読み直し&チェック作業を続けようと思います。

ようやく読み直し完了&最終的な枚数が確定。

排尿系ファンタジー……いいえ、ハイファンタジー作品は、計 91 枚で仕上がりました。

わーい、パチパチ！

たぶん本当にハイファンタジーを書かれる方は、130 枚ギリギリ使って作品の世界を広げるのかもしれませんが、91 枚でも自分の中ではものすごく長い作品に入ります。

そしてテリーキャラですが、改めて確認したところ、91 枚中 65 枚目で登場という遅さ。

しかも登場した時点では主人公達の敵で、最後の最後でようやく仲間になるという、まさしくテリーな存在に仕上がりました。

余談ですが、テリーの職業を遊び人にさせて自動で戦わせておくと、たまに MP を使わずにジゴスパークを出してくれます。

デュランから教わった遊びという設定になってますが、お前ら、二人でどんな遊びをしていたんだ……！

その辺のエピソード、是非書きたいですね。

二次創作になってしまうので、新人賞に送ることはできませんが。

とまあ最近ドラクエの話題が多いですが、放尿ファンタジーの読み直しはとりあえず終わったので、明日印刷した状態でもう一度読み直そうと思います。

PC のモニターで見ても気付かないのに、紙の状態で見直すと誤字脱字が見つかったりするので、その辺の修正をしつつ月曜日あたりに送りたいな、と。

というわけで、電撃の追い込みをしていらっしゃる方々は、一緒に頑張りましょう！

Yes、ワナビ生活！

ワナビネタではありませんが、本日はテリーで思い出した雑談を。
今から10年以上前に、「テリーのワンダーランド」というゲームがありました。

若い方々は知らないと思うので説明しておく、少年時代のテリーがモンスターを集めて戦わせるという、ドラクエからスピンアウトした外伝的な作品です。

その仲間モンスターの名前なんですが、「死霊の騎士」の名前が「しり」になっていて、仲間にした瞬間鼻水を吹きました。

なっ、名前が「しり」だと……！？

ちなみにドラクエモンスターズの場合、ドラクエ本体のようなデフォルトネームがなく、モンスター名の最初の2文字が名前になります。

スライムなら「スラ」、ホイミスライムなら「ホイ」のように。
だから「死霊の騎士」は、「しり」という破廉恥な名前になってしまったんですね。

まあしかし、そういう名前は嫌いではないので、「しり」のまま連れ歩きました。
こんな素敵な名前、変えられるかよ……！

そんなこんなの、「テリーのワンダーランド」。

もうすぐ3DSでリメイク発売されるらしいですが、死霊の騎士の名前がどうなっているか、購入される方は是非チェックしてみてください。

ちなみに自分は、3DSの本体を買おうか迷っています。

Wiiのドラクエ1・2・3は、欲しいと思いつつ結局Wii本体を買わなかったもので、今回こそは買おうかなあ……。

突然ですが、あらすじを書くのって難しいですよ。

話の内容を全部説明すると、とても 800 字には収まらない。
かといって省略すると、スカスカで内容が伝わらない。

そんなわけで、ワナビを始めた当初から、あらすじ書きってずっと苦手です。
小説投稿の作業は基本的に全部好きですが、あらすじ書きだけは本当に嫌いです。

でも本当は、あらすじって、一番頑張るべき部分なんですよ。

- ・ 文章力
- ・ 構成力
- ・ 自分の作品を、どれだけ客観的に理解できているか

等々が滲み出るのが、あらすじですから。

おまけに絵の助けを借りられない新人賞の投稿作は、あらすじの内容で印象が決まってしまうかねないので、そういう意味でも頑張るべき部分だと思います。

でも、嫌いだあああああ。
あらすじ、書きたくねえええ。

そんなわけで、昨日は作業がまったく進まず、死霊の騎士の話題に逃げてしまいました。

あ、そういえば。
来月発売される DQM のリメイクは、3DS 本体同梱版があるらしいですね。

おまけにその 3DS は、ドラクエ好きには嬉しい、完全限定スライム柄！

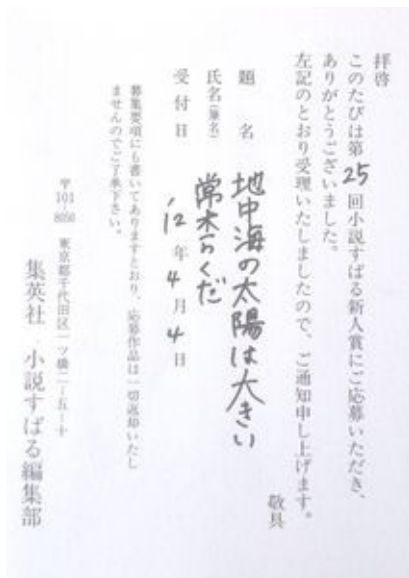
13 日からスクエニストアで抽選販売をするらしいので、13 日になったら、勇んで抽選に参加しようと思います。

昨日の夜、すばるの受領ハガキが届きました。

何っ!?

すばるって、受領ハガキあったのか!?

まずそこに驚いて、そして裏面を見て、さらにもう一度驚き。



手書きで「題名」と「筆名」が書かれてあります。

あっぶねえ……。

たまたまポストを見たのが、自分本人で本当によかったわ……。

いやね。

自分が小説投稿をしていることは、とくに家族中にバレているので、評価シートや受領ハガキが届くことは別にいいんです。

しかし、タイトルと筆名を知られるのは、さすがにイヤですからね。

まあ今回は「地中海」だったから、仮に見られても弁解ができますが。

これがもし「好きです、ザビエル様っ!」だったら、食卓に顔を出せなくなるどころでした。

そんなこんなの、小説すばる新人賞。

本文を 30 字× 30 行で印刷して、あらすじだけ原稿用紙に手書きで送りましたが、こうして受領ハガキが来たってことは、ちゃんと受け付けてもらえたってことですよ。

受領ハガキは危なかったものの、その点についてはとりあえず一安心。

一般はそもそもダメ元で応募しているので、あまり期待せずに発表を待とうと思います。

八幡桜まつり - 2012.04.09 Mon

急に暖かくなって、京阪神の桜も見頃を迎えました。
というわけで、本日は「八幡桜まつり」の様子をご紹介します。

八幡桜まつりは、京都府八幡市の淀川河川公園にて開催中。
最寄駅は、京阪電車の八幡市駅で、北へ徒歩 10 分程度です。



まずはコチラ、入口の看板。
桜もピンク、提灯もピンクで、いかにも春の雰囲気です。

入口の脇には、少しですが屋台もありました↓



写真を撮った時には気づきませんでしたでしたが、左の屋台をよく見ると「オレ流串焼」と書いてあります。

それでは桜を……とその前に、山の写真を 2 枚ほどご紹介。



会場から南に目を向けると、そこにあるのは「男山」。

この角度からは見えませんが、山頂には石清水八幡宮があります。
山に登らずに帰ってしまったという、徒然草の話で有名ですね。



一方こちらは、北西方向の写真。

ちょっと霞んでますが、イオンの倉庫の向こうに、なだらかな山が見えますね。

こちらは、合戦場として有名な「天王山」。

よく物事の重要な局面を「〇〇の天王山」と表現しますが、実際はこんな普通の山です。



それでは、会場へ参りましょう。

桜並木は、ご覧の通り！
まさしく、今が見頃です。



堤防部分に植えられた桜が、河川敷まで迫ってきて大迫力です。

そんな八幡桜まつりは、4月15日（日）まで開催予定。
京阪神にお住まいの方は、是非出掛けてみてはいかがでしょうか？

八幡桜まつりホームページ

<http://www.kankou-yawata.org/article.php?story=cherry2012>

おかげさまで、電撃に投稿完了！

「ザビエル様」や「CR 松竹梅」はすでに先月送りましたが、先週書き上げたばかりのファンタジー作品を、本日無事に投函することができました。

ちなみに、今回は自信があります。

どれくらい自信があるかというと、封筒の中に、スーパーひとし君を入れたくらい。

まあしかし、そう思ってドヤ顔で投稿したこのラノは、5本全滅だったんですけどね……。

あれは本当に、送った事実を消し去りたいわ……。

そんな悲しいピエロな自分ですが、今年の電撃の目標はズバリ「二次通過」。

ここで二次通過が目標とか宣言すると、一次も通過しないフラグが立ちそうで怖いですが、とにかく今年は二次通過を目指そうと思います。

そんなわけで、電撃に投稿された皆様は、一次発表の場でお会いしましょう！

甲子園の熱気に負けないくらい、とびっきり熱い夏にしようぜ……！

……というわけで、電撃用の作業は今日でおしまい。

次に送る賞は、えんため&えんためガールズ（ダブル投稿）の予定です。

その後は、うーん、アルクの翻訳でもしようかなあ。

今まで電撃のことで完全に手一杯で、今年度の計画をまだ具体的に考えていない状態なので、これから色々と練ってみます。

とりあえず、今日は久し振りに飲むぞー！

先日の花見に引き続き、本日もおでかけ記事です。

電撃も無事に終わったことだし、次回作に向けてちょっと調べ物を……。
というわけで、東大阪市にある、「大阪府立中央図書館」へ行って参りました。



最寄駅は近鉄荒本駅で、西の方向へ徒歩3分程度。
隣りには東大阪市役所が、向かいにはイオンがあります。

ちなみに自分は、今回初めてここを利用しましたが、なかなか素敵な場所でした。

広いし椅子も多いし、蔵書数も非常に豊富。
さすが府立だけあって、市立図書館とは比較になりません。

そんなわけで、座って本を読んでいたら、知らないおじちゃんが話しかけてきました。

「おおー、あんた若いのに、一人で図書館来て偉いなあ」

「はあ」

「ほら、見てみ。こうして図書館来てるのなんて、たいていジジイばっかやろ？ 図書館に若いもんがおらんのは、嘆かわしいこっちゃで」

それは、おそらく……。

今は平日の昼間なので、若い子達は、学校や仕事に行っているのかと……。

と答えるのも野暮なので、とりあえず曖昧に微笑んでいたら、おじちゃんは「これからも、本をたくさん読むんやで」と言い残して去って行きました。

……………。

何と言うか、アレですよ……。

自分は生粋の大阪人というわけではなく、生まれたのは全然別の県なんですが、大阪にいると知らないおじちゃんやおばちゃんが話しかけてくる回数がものすごく多いです。

そんなこんなの、大阪府立中央図書館。

東大阪なのでちょっと遠いですが、とてもいい図書館だったので、また行ってみようと思います。

えんためガールズ、本日無事に投稿完了。

電撃の目標が二次通過なら、こちらの目標は一次通過。

えんため本筋にも送るので、両方で一次通過して、両方に名前を載せることが目標です。

少年系も少女系も OK な、両刀使いなんだぜえー！

とアピールすることが、えんための目標ですね。

まあ、そう思って自信満々で挑んだガガガ&ルルルは、両方に名前を載せるどころか、両方ともあっさり一次落ちでしたけれど。

あれは本当に、「ガガガガーン！」&「ヒュルルルル〜」な結果でした。

それはともかく、えんためガールズ。

えんためは去年、ボーイズもガールズも確か7月1日発表だったので、今年もそうであることを期待しています。

夏の幕開けに、えんため祭り。

その10日後に、電撃祭り。

へっ……！

今年も暑い夏になりそうだけ……！

そんな夏のイベントを増やすべく、GA 前期にも新作で参加しようかな、と思ったり。

GA は前期で通った経験が一度もないんですが、後期で通っている以上相性は悪くないはずなので、GA に出せそうなネタがないか考えてみようと思います。

今この時期の頑張りが、夏の楽しさを決めるんだ……！

少し前に書いた通り、「テリーのワンダーランド 3D・本体同梱版」の抽選にエントリーしてきました。

しかしこれ、本当に数量限定で入手しにくいのか。

それとも抽選を行うことで、レア感をアップさせて、皆に買わせようとしているのか。

それはわかりませんが、とりあえず当たるといいな。

自分は日頃の行いが悪い割に、クジ運はいいので、きっと当たってくれるはず……！

ちなみに公式 HP の宣伝ムービーを見ましたが、すごい進化してますねー。

10 年以上前にプレイしたオリジナル版は、内容的には面白かったものの、何しろ機種がゲームボーイでしたからね。

ノスタルジックな白黒画面。

明るい場所でやらないと画面が見えない。

単三電池が四本も必要で、しかもすぐに電池が切れる。

という「不便・不満・不安」な三重苦を背負いつつ、プレイした記憶があります。

いや、本当にね。

元祖ゲームボーイって、やりにくかったんですよ。

「元祖」⇒「カラー」⇒「アドバンス」で、驚くほど進化したんですよ。

だからこそ、最初から DS や PSP をプレイしてる最近の若い子達は、本当に恵まれてるなぁーとつくづく思います。

すみません。

今日のブログ、頑固ジジイの一人語りになってますね。

まあとにかく、抽選に外れたら本体を単体で買うことにして、死霊の騎士を仲間にスカウトしようと思います。

ワナビの皆様、こんにちは。

突然ですが、皆様は5月1日のスニーカー前期に投稿されますか？

ちなみに自分は、またまた性懲りもなく、バンジョーニを送る予定です。

バンジョーニに関しては、もはや受賞が目標ではなく、選評の収集が最終的な目標です。

「バンジョーニ・スタンプラリー」、一人で勝手に開催中……！

そんなわけで、スニーカーの要項を見てきたんですが、疑問点がいくつか。

- ・ 上の方に、「一次選考通過者（希望者）に、評価表をバック！」と書いてある
- ・ しかしプロフィール欄には、希望の有無を書くようにという指示がない（一次通過でメアドが書いてあれば、自動的に送ってくれるんですかね？）
- ・ 下の方を見ると、「二次選考以上通過の方には、選評をお送りします」との記載が（こっちの方は、希望者とは書いてない）

???

つまり、こういうこと？

- ・ 一次通過でメアドが書いてあれば、「評価表」がメールで送られてくる
- ・ 二次通過以上であれば、希望の有無に関わらず、「選評」が郵送で送られてくる

わかりにくいです、ザビエル様っ！

まあそんな心配をするまでもなく、一次で落ちそうな予感がしますが。

とにかく「選評来たらラッキー」くらいの、軽い気持ちで送ってみようと思います。

そんな感じの、ワナビ的近況。

今年は電撃、えんため、えんためガールズ、スニーカー前期、GA 前期とフル投稿するので、全部が新作というわけではありませんが、夏の発表を楽しみに待とうと思います。

スニーカー体裁の 40 字× 32 行で、「バンジョーニ！」を印刷完了。

それで、印刷不備のチェックがてら、久し振りに読み返してみたんですけど。
改行位置やら漢字の開きやらが、今とは全然違うので、軽くカルチャーショックでした。

いや、まあ。

自分の文章で「カルチャー」も何もないんですけど。

それでも 2 年半近く経つと、文章って変わるもんですね。

ちなみに、バンジョーニを書いたのは 2009 年で、まだシンガポールで働いていた頃。
このまま仕事を頑張ろうか、小説書きに力を入れようか、悩んでいた頃でもありました。

結果としては日本に帰って来たわけですが、その時に思ったことが、

「その仕事ができる人は、自分の他にも世の中にたくさんいる。
だけど自分の作品は、自分が書かなきゃ絶対に生まれてこない」

まあもちろん、働いていたからこそシンガポールにも住めたわけで、あれはあれで必要な経験だったと思いますが。

とにかく小説書きを続けている中で、気持ちが折れそうになった時には、
「自分の作品は、自分にしか書けないんだ」と念じたらいいと思います。

「いいと思います」っていうか、自分はそういう風にやっています。
そうでもしないと、結果が出ない中でワナビを続けるのって、ツライですからね。

そんなわけで、もはや 7 回目（7 賞目）の投稿となるバンジョーニ。

初めて投稿する賞には、とりあえずバンジョーニを送って、どうなるか様子を見る。
そんなスパイのような作品なので、スニーカーの結果を楽しみに待とうと思います。

当ブログ「らくだ図書館」ですが、4月1日で、ブログ開設三か月を迎えました。
(4月1日に書き忘れたので、半月遅れで書いておきます)

いやー、早いもんですね。

ワナビネタで毎日更新なんて絶対に無理だと思っていたものの、いざ始めてみたら意外と書くことがあるので、自分でもちょっとビックリしてます。

まあ別に、毎日更新してるといっても、ためになる情報は少ないですが。

「小説投稿に役立つブログ」として出発したはずなのに、いつの間にか「へっぽこワナビ日記」に落ちぶれているし。

それはそうと、キーワードに関する感想を。

シーサーブログにはデフォルトでアクセス解析がついていて、訪問者さんがどんなキーワードで訪問したかがわかるんですよ。

このブログは小説投稿のブログなので、「ワナビ」「評価シート」あたりが多く、後は各賞の賞名がチラホラといったところ。

先週あたり、その中に「好きです、ザビエル様っ！」というキーワードが……！

「バンジョーニ」や「激烈ワナビ戦」はたまにあるものの、「ザビエル様」は今回が初めてだったので、かなりテンション上がりました。

その方が今もこのブログをくださっているかは不明ですが、「ザビエル様」は現在電撃に送っているので、もしよろしければ7月10日に一次結果を探してみてください……！

というわけで、本日は以上。

まずは四か月毎日ブログ更新を目指して、今後も地道に書き続けようと思います。

4月も半ばということで、歓迎会の季節ですね。

お酒が苦手な方にとっては、忘年会や新年会と並んで、ツライ季節だと思います。

お酒は飲めない、飲みたくない。

でも断ったら、その場がしらけてしまう。

もしくは、仕事に差し支えが出てしまう。

本日は、そんな時に使える「とっておきの裏技」をご紹介します。

1. まずコーラを注文し、半分ほど飲んでおく
2. 乾杯した後、お酒を口に含む
3. コーラを飲むふりをして、お酒をコップに戻す
4. 以上の3ステップを繰り返しながら、宴会が終わるのを待つ

北京に住んでいた時に実際に聞いた話ですが、北京の駐在員さんは、この方法で宴会を乗り切っているそうです。

余談ですが、北京の乾杯は「白酒（バイジウ）」という透明なお酒で行います。

そして乾杯した後は、文字通り「杯を乾かす」。

すなわち、一気に飲みしなければならないルールがあります。

そうでないと失礼にあたり、ビジネスができないんだとか。

そこで生まれたのが、上で紹介した「コーラ技」なんですね。

ちなみに「一度口に入れたお酒を、コップに戻すんですか？」と質問したら、「胃に入れてから吐くよりマシだろ」と返されました。

むむむ……。

確かにそうか……。

透明で量が少ない白酒だからこそ可能な、この「コーラ技」。

ビールでは使えない技ですが、日本酒ならば可能かもしれませんね。

「イコウヨ ハイキングコース」(大阪府高槻市・摂津峡で撮影)



謎の色分けに、カタカナ表記。

しかも「行こうよ」と気軽に誘っている割に、ものすごい山道。

なんて思わせ振りの看板なんだ……。

もしかすると、何かの暗号なのか……？

それはさておき、明日から3日間ほど東京へ行くので、ブログの更新をお休みします。

(JALのマイルが中途半端にたまっていたので、航空券を消化するための旅行です)

というわけで、19日から21日の記事は、日曜日か月曜日にまとめて更新する予定。

……。

……………。

……………。

「らくだ図書館」を毎日楽しみにしていらっしゃる方は、おそらくいないと思われませんが、更新を放棄したと思われぬよう一応宣言してみました。

横浜のチャイナタウンは神戸よりだいぶ大きいので、神戸には売っていない、お気に入りの漢方薬を探してみようと思います。

そういうわけで、次は日曜日にお会いしましょう！

予定通り、東京へ行ってきました。

実際は代々木で行われた「世界フィギュアスケート国別対抗戦」を見に行ったのですが、午前のあいた時間にチラッと横浜を観光したので、その模様を3回にわたってご紹介します。



まずはこちら、赤レンガ倉庫。

看板に矢印が書いてある割に、まっすぐ進むと逆に遠回りになる、謎のチート仕様。

今回は時間がないので、赤レンガ倉庫へは入らず、先へ進んでみましょう。

ふと後ろを見ると、こんな素敵な光景が！



みなとみらい 21 です。

「That's ヨコハマ」な光景ですね。

残念ながら天気がイマイチですが、この広い公園は「象の鼻パーク」。

象の鼻パーク……？

10年前に来た時は、こんな場所なかったけど……？

と思って調べてみたら、2009年6月に開園したとか。

なるほど、だから前回はなかったんですね。



園内にあった地図。

右下の防波堤が象の鼻に見えるので、「象の鼻パーク」という名前なんですね。

この象の鼻防波堤は、今ある物は復元ですが、元々は1867年にできたとか。

波が高いと荷物の積み下ろし作業ができないので、防波堤で囲って湾を作ることで、作業の効率化を図ったそうです。

象の鼻防波堤

Zou-no-hana Breakwater

安政6年（1859）の横浜開港に伴い、幕府は開港場の中央部に波止場を建設し、その中心地点に運上所（税関）を設置しました。この波止場は、2本の突堤が岸からまっすぐに海に向かって突き出た簡素なもので、東側の突堤は外国貨物の、西側の突堤は国内貨物の積卸しに使用されました。

突堤には外国の大きな船が直接横付けできないため、沖に停泊している船舶から小船に貨物を移し替えて運んできましたが、強風による高波の影響で小船の荷役作業はしばしば妨げられました。慶応2年（1866）の横浜大火により被害を受けた税関施設などの復興と共に、慶応3年（1867）、幕府は東側の突堤を延長して象の鼻のように可なりになった防波堤を築造しました。これが「象の鼻」のはじまりで、この防波堤によって囲まれた水域で行う荷役作業は一気に効率が上がりました。

象の鼻パークの整備工事においては、残されている写真や工事記録などを参考に、全体の姿が明治中期頃のものになるように復元工事を行いました。工事中に、大正12年（1923）の関東大地震で沈下したと思われる象の鼻防波堤の石積みと舗装の石材が発見されたため、一部をそのままの形で保存・展示するとともに、復元した石積みにも利用しています。

こちらにも園内にあった看板。

「象の鼻防波堤」の英語名は、「ゾウノハナ・ブレイクウォーター」。

必殺技（？）みたいで格好いい！



実際の象の鼻は、こんな感じです。

しかし……。

日ノ出町から歩いてきたので、この時点ですでにへ口へ口……。

本当は横浜で JR に乗り換える予定だったんですが、横浜で降りても日ノ出町で降りても京急の料金が一緒だったので、貧乏根性を発揮して日ノ出町から歩いてきたのです。

とはいえ、ここで引き返すわけにはいきません。

鼻の先端は、みなとみらいの絶好撮影スポットらしいので、実際に行ってみましょう。

【次回へ続く】

前回ご紹介した「象の鼻パーク」は、みなとみらい 21 の撮影ベストスポット。

……とされているようですが、果たしてそれは本当なのでしょうか？

論より証拠。

実際に写真を撮って検証してみました。

この日はかなり曇っていたので、全体的に白っぽい写真になってしまいましたが、建物の見え方にご注目ください。

【その1】

象の鼻パーク（広場）



まずはこちら、象の鼻パークから普通に撮影した写真。

確かに噂通り、みなとみらいの主要な建物がすべて入っています。

これで十分満足な気もしますが、せっかくなので、角度を変えて撮ってみましょう。

【その2】

象の鼻パーク（象の鼻の先端）



象の鼻の先端からパチリ！

広場からの写真と比べると、手前が海になっていて、確かに綺麗かもしれません。
赤レンガ倉庫も、上の写真と比べると、はっきり写ってますね。

【その3】

山下公園（真ん中あたり）



続いては、山下公園からの一枚です。

ランドマークタワーの下の方が隠れちゃってますが、横浜っぽい雰囲気という点では、象の鼻パークより山下公園の方が上ですね。

【その4】

山下公園（氷川丸の前）



同じく山下公園の、氷川丸の前の広場から撮影。

しかし、これは没ですね。

みなとみらいの顔とも言えるインターコンチネンタル・ホテルが、手前の建物で隠れてしまいました……。

【その5】

山下公園（氷川丸の上）



最後はこちら、氷川丸の上から撮影した写真。

さすが海の上！

建物が上から下まで綺麗に入るとい点では、氷川丸の上が一番かもしれません。

次回はこの「氷川丸」をご紹介しますと思います。

前回チラリと出てきた「氷川丸」。

氷川丸というのは山下公園に停泊している巨大な客船で、有料（大人 200 円）で内部の様子を見学することができます。

まずは、こちらの外観写真をご覧ください。



この通り、氷川丸はとても立派な客船です。

現在は引退しているものの、この外観を見ただけで、船旅のロマンが感じられますね。

しかし何やら、ものすごく混雑している様子……。

何かイベントでもあるのかな？

そう思って近付いてみたら、なんと！



氷川丸バースデー、終日入場無料！

まったく下調べせずに来たけど、これはラッキー！

ちなみに看板左上のゆるキャラ(?)は、「キャプテン・ハマー」だそうです。

しかし、キャプテン！

マストに登るのは、危険ですよ……！



昨日も紹介した通り、この「氷川丸」の上は、写真撮影のベストスポット。

休日でおまけに無料ということもあり、船内は非常に混雑していましたが、当時そのままの船内はロマンたっぷり！

操舵室やボイラールームも見られるので、船好きの方は特に必見です。



氷川丸の上から見た、山下公園。

船そのものに興味がなくても、とにかく景色が素晴らしいので、200円の価値は十分にあるかと。

今回は混みまくっていて写真を十分に撮れなかったのですが、また横浜を訪れる機会があれば、改めてゆっくり見学したいと思います。

……そうです。

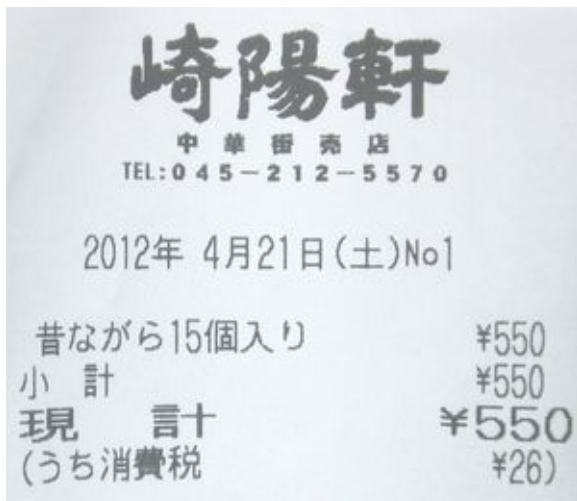
自分は船酔い体質なので、船に乗るのは大嫌いですが、船そのものは好きなんです。



氷川丸とお別れして、中華街の東門に到着。

やりたいことは色々ありますが、とりあえず、お土産用のシウマイを買きましょう。

……って、レシートを見たら、何じゃこりゃ？



「昔ながら 15 個入り」って、昔ながらの何やねん！

というわけで、最終回の次回は、「中華街から羽田空港まで」。

蒲田の奇跡(?)を、どうぞお楽しみに！

羽田空港への道のり - 2012.04.22 Sun

日ノ出町から散々歩いて、ようやく中華街の東門に到着。

とりあえずシウマイを買って、レシートを眺めているうちに、あることに気が付きました。

現在の時刻は、14:20。

帰りの飛行機の出発時刻は、15:30。

……………。

国内線の飛行機は、出発予定時刻の10分前に、ゲートが閉まります。

つまり今から1時間以内に羽田空港に到着し、諸々の手続きを済ませた上で、飛行機に乗り込まなくてはなりません。

だっ、大丈夫……！

横浜から羽田空港まで、京急のエアポート急行に乗れば、たしか30分で行けるはず！

そんなわけで、中華街を猛ダッシュで駆け抜けて、JR石川町駅を目指します。

本当は中華街が目当てで横浜まで来たのに、予定にない行動（氷川丸のバースデー&無料見学）をしたせいで、まさかこんなことになるうとは……。

しかし、その飛行機を逃すと、大阪に帰れなくなってしまいます。

元々マイルで入手した航空券なので、他の便に振り替えることはできません。

ともかく石川町に到着し、JRに無事に乗車。

この後横浜で京急に乗り換えれば、どうにかギリギリ間に合いそうです。

とりあえず、ホッ……。

しかし京急のエアポート急行が、そう都合よく来るとは限らない……。

そう思って、スマホで京急の時刻表を必死に調べていたら、こんなアナウンスが。

「ご乗車ありがとうございます。次の停車駅は、東神奈川です」

……………。

東神奈川だと！？

そうです。

スマホに集中しすぎて、横浜駅で降り忘れしました。

<教訓>

手元のスマホ画面より、回りの世界をよく見よう

【次回へ続く】

中華街から羽田空港へ、1時間で行けるのか？

……………。

計算上は行けるはずでしたが、横浜駅で降り損ねてしまいました。

東神奈川で降りて、横浜駅へ引き返すような時間は、どう考えてもありません。

このまま東京まで行って、モノレールに乗るような時間は、さらにもっとありません。

こうなったらもう、「蒲田」で奇跡を起こすしかない……………！

というわけで、JR 蒲田から京急蒲田まで、光速ダッシュすることに。

駅同士の距離は川崎の方が近いはずですが、京急蒲田へ直接向かえば、品川方面から空港へ行く電車に乗れるかもしれません。

そんなわけで、ローカルな商店街を光速で駆け抜けて、京急蒲田にどうにか到着。

しかし、時間がありません。

15:20 にゲートが閉まるのに、この時点ですでに 15:10 です。

蒲田から空港までそれなりに遠いのに、今から 10 分後に飛行機に乗っているなんて、どう考えても無理な話です。

ああ……………。

飛行機、乗れなかったなあ……………。

限りない無力感を覚えながら、羽田空港に到着したのが 15:21。

しかし！

京急の駅を出て、空港に入った瞬間、こんな放送が聞こえてきました。

「伊丹へご出発の常木様、ゲートが閉まりますので、至急搭乗口へお越してください」

空港に入ったまさにその瞬間、自分の名前がコールされました。

えっ！？

名前が呼ばれたってことは、まだ待っていてくれるってこと！？

そんなわけで、その場にいた JAL のお姉さんにすがりついて、本部だかゲートだかに無線で連絡してもらい、無事に飛行機に乗ることができました。

よかった……。

あと 5 分遅かったら、完全にアウトだった……。

何はともあれ、蒲田の商店街を光速ダッシュした甲斐がありました。

ついでに言うと、蒲田周辺の道を知っていたのも、勝因(?) かもしれません。

……………。

特にオチはありませんが、東京旅行の記事は以上です。

次回からはワナビブログに戻るので、引き続きよろしくお願ひ致します。

例のザビエル萌え作品を書いた時に、ザビエル本人の書簡集を読んだんですが、「宣教中に一番つらかったのは船酔い」みたいな記述があって、地味に萌えました。

そ、そうか……。

宣教中に一番つらかったのは、迫害ではなく船酔いなのか……。

まあでも、16世紀の話ですから、それもそうかもしれません。

もし仮に現在であれば、船の上でどうしようもない急病に陥ったら、陸地までヘリで搬送してもらうこともできるでしょう。

しかし当時の航海は、まさに文字通り命懸け。

船酔いしても逃げ場はなく、大シケ時の船上は、まさに地獄だったそうです。

ついでに言うと、インド洋は夏の間（6～8月あたり）西風が吹くので、ヨーロッパから東回りでアジアへ向かう場合は、その季節風を利用して海を渡ったとか。

逆に言うと、その時期を逃してしまうと、一年間待たなければいけなかったそうです。

なるほどー。

いつでも行きたい時に、行きたい場所へ、自由に行けたわけじゃないんですね。

まあ自分が書いた「ザビエル様っ！」は、時代考証も何もない脱力系のギャグ作品ですが、機会があれば真面目な歴史物も書いてみたいです。

それこそ、読み手の需要はなさそうですけどね。

いやまあ、ザビエル萌えのラノベも、需要はないでしょうけれど。

というわけで、今日は以上です。

べっ、別に3日分の遅れを取り戻すために、雑談してるわけじゃないからねッ……！

GW を前に、えんために投稿完了。

えんためガールズの時も書きましたが、今回のえんための目標は「少年系と少女系で両方通過する」ことなので、どうか一次通過して欲しいものです。

まあねえ……。

少年系も少女系も両方書きつつ、どっちにも寄せきれないんですけどね……。

何しろ自分の一番の萌え属性は宣教師なので、どういう書き方をしても、どっちからも需要がないという難民状態です。

しかしながら、喜んで耐えてみせるさ……！

宣教師が迫害されるのは、避けられない運命だからな……！

それはそうと、3月～4月の投稿分はこれで全部出し終えたので、とりあえず一安心。

5月はスニーカー前期にバンジョー二を送るのと、あと何かネタが出てくれば、GA 前期に新作で参戦するかもしれません。

それから GA といえば、後期の評価シートが気になるところ。

GA 後期の二次落ち評価シートは、一昨年は5月11日、去年は5月14日に届いたので、今年もそのあたりだと思われます。

GA は相性がいいのか悪いのかイマイチ掴みきれないので、後期の評価シートを見てから参加の是非を決めようかな？

とまあそんな感じの、ワナビ的近況です。

えんため&えんためガールズの追い込みをしている方は、7月1日に一次発表の場で会えることを夢見て、ともに頑張りましょう……！

無料ブログなのに広告を非表示にできたり、詳しいアクセス解析がついていたり、何かと優秀なシーサーブログ。

そんなシーサーブログには、「ダイエットログ」という面白い機能があります。使い方は簡単で、以下の3ステップ。

1. 目標体重を入力
2. 現在の体重を入力
3. 公開か非公開か設定

え、ちょっと待って……？

公開か非公開か、設定しろって……？

そうです。

現在の体重と目標を世間に公開し、体重の増減を日々皆に見てもらおう。

恐ろしいので試しませんが、そういう機能らしいです。

「皆に公開することで、やる気を高めよう！」という趣旨らしいですが、よくよく考えると、すごい機能ですよ……。

おまけに編集画面が大リニューアルした時も消えなかったもので、「もしかすると、利用者多いのかな？」っていう……。

アレですかね。

日々の体重の増減を世間に公開し、なかなか痩せない様子を皆に笑ってもらいたい、ドM体質の人が利用するのでしょうか。

とりあえず自分は使ってませんが、もし使っていたら見栄をはって嘘を書いてしまいそうな、そんな謎の多い機能です。

そういえば、ハズレでした。

せっかくスクエニのアカウントを作ったのに、残念すぎる。
そしてまた、ハズレだったら何の連絡もないという点が、寂しすぎる。

こうなってしまうと、通常版を買おうかどうか迷いますね。

死霊の騎士の名前も、どうせ「しり」じゃないだろうし、やめとこうかな……。
いやまあ、「しり」なら買うってわけでもないですけど……。

とにかく今 3DS の本体を買っても、もとが取れるほど遊ばないと思うので、しばらく様子を見ようと思います。

まあ Wii の「1・2・3」も、とりあえず様子を見て、結局買わなかったんですけどね。
しかし「10」が Wii で出た暁には、もしかしたら買うかもしれません。

そりゃそうさ！

外伝作品はともかく、ドラクエの本筋はファミコンの時代から、ずっと追ってるからな！

ちなみにファミコンといえば、ドラクエ 3 が出た時自分は小学生だったんですが、発売日の前日に「明日ドラクエ 3 が発売されますが、学校を休んで買いに行かないように」と注意されました。

あ、個人的にじゃないですよ。
体育館に全校生徒が集められ、校長先生が直々に注意したんです。

今じゃ考えられないことですが、当時は遊びの選択肢が少なく、皆が同じゲームをやっていたからね。

と、微妙に歳バレしそうな話をしつつ、今日は以上です。
とりあえず、スライム柄の 3DS をゲットできなくて残念だ……。

本日、GA 後期二次落ち分の、評価シートが届きました。

あ、あれ？

なんか早くない？

てっきり GW 明けだと思っていたので、ラクダ切手の封筒がいきなり届いて、ポストの前で地味にビビりました。

(まあ、貼ったのは自分なんですけど)

そんなわけで、今日は GA の評価シートについて。

まず体裁ですが、3 回前期まであった左側の詳細項目はなくなっていて、3 回後期と同じく「五角形グラフと総評」だけでした。

そして、その総評なんです。

10 行書いてあったんですが、その 10 行が、何故か全部誉め言葉。

最初から最後までひたすら誉めていて、悪かった点が一つも挙がっていないという。

なんでや……！

それならなんで、二次落ちなんや……！

これはきっと、アレですね。

今届いたのは誉め言葉ばかり書かれた「白評価シート」で、どこかに悪口ばかり書かれた「黒評価シート」が存在するんです。

白バージョンと黒バージョンを両方見ることで、真相が浮かび上がる、みたいな。

そんなポケモン映画のような仕様なんです。

とってしまうくらい、ひたすら誉められていて、逆に戸惑ってしまいました。

去年の選評は一刀両断だったのに、あまりにも温度差がありすぎるわ……。

まあとにかく、自分は単純な人間なので、やる気が上がりました。

そういうわけで、5 月の GA 前期も新作で参加しようと思います。

突然ですが、評価シートって難しいですよ。

ものすごくやる気が出たり、逆にものすごく傷付いたり。
しかも封筒を開けて読んでみるまで、どっちに転ぶかわからないという。

今回の GA は白評価シートだったから良かったんですが、うっかり黒評価シートを受け取ってしまうと、何も書きたくない状態が3か月くらい続いたり。

しかもコレ、賞的な結果と直結しない場合もあって、ますます厄介なんですよ。

一次落ちで欠点をたくさん指摘されたけど、自分に足りなかった部分をズバリと指摘してもらえて、すごくやる気の出た評価シート。

逆に一次は通ったものの、自分が一番書きたかった要素を否定されてしまい、やる気が下がった評価シート。

なので評価シートは、自分に都合よく解釈するのが一番なのかな、と思います。

プラスになった部分はおおいに受け入れたらいいし、「それは違う」と思った部分は、受け入れなくてもいいんじゃないかと。

別に都合の悪い意見に耳を塞ぐわけじゃないですけど、選評の容赦ないダメ出しをすべて受け入れていると、ワナビ的に疲れ切ってしまうからね。

だから自分は、これからも「ザビエル萌え」で頑張ります。(ここ、今日のオチ)

イグナティウス・ロヨラ萌えはさすがに難しいかもしれないけれど、日本で知名度の高いフランシスコ・ザビエル萌えなら、いつかきっと理解してもらえるはずだ……！

世間的には GW まっさかりですが、体調があまり思わしくないので、家で過ごしている常木らくだです。

まあ先週東京に行ってきたので、今週は休むターンということで。

それにしても、中華街が目当てでわざわざ横浜へ行ったのに、何もできなかったことが心底残念すぎます。

崎陽軒でシウマイは買ったものの、それだけなら横浜駅で済むじゃん、っていう。

いや、むしろ通信販売で買えるから、神奈川県に行く必要ないじゃん、っていう。

ああ、無念……。

すべては氷川丸のバースデーのせいだ……。

(まあ氷川丸も素敵でしたが)

とにかくそういうわけなので、もし次回があれば、その時こそ中華街を攻略したいです。

と、そんなこんなの「らくだ図書館」も、ついに開設 4 か月！

ついでに、旅行ブログの時から数えると、もうすぐ開設 1 周年！

ちなみに旅行ブログの最初の方を今読み直すと、自分自身のキャラクターが定まってなくて笑えます。

最初の頃は、どういうノリで書こうか迷ってたんですね。

今ではすっかり、「ザビエル萌え系変態ド M ワナビ」に落ち着きましたけど。

……………。

落ち着く場所を間違えている気もしますが、そうはいつでも自分の姿は偽れないので、これからもこのノリでやっていこうと思います。